

ダンス
×
子ども

ダンス
×
障害者

ダンス
×
高齢者

ダンスワークショップの創り方を学ぶ

7.12 sat. 13 sun. 14 mon.

レイチェルスミスの

Any Body Can Dance

～生きるためのダンス～

in せんだい演劇工房 10-BOX box5

講師 Raichel Ailing Smith [レイチェル・エイリー・スミス]

主催 すんぶちよ

ダンスワークショップの創り方を学ぶ 7.12 sat. 13 sun. 14 mon.

レイチェル・スミス

Any Body Can Dance

～生きるためのダンス～

ダンス × 子ども
ダンス × 障害者
ダンス × 高齢者

お申し込み

お申し込みは(氏名、希望コマ番号、お電話番号、メールアドレスを) 下記のメールアドレスまたはお電話にてご連絡ください。

info@sun-pucho.com
090-1933-9823 担当: 及川

福祉や教育の分野で、演劇やダンスを取り入れる取組みが広がりつつあります。自分と相手との相互関係によって成り立つダンスや演劇は福祉や教育、または医療とも相性が良いと言われています。しかしその実践方法となると、専門的に学べる場は多くありません。このワークショップは、障害者や子ども達と芸術活動を行っているレイチェル・スミス女史を、スコットランドから招聘し、3日間を通して実際の現場を踏まえながら、ワークショップデザインを学ぶものです。ダンス経験のあるなしに関わらず、教育や福祉などの現場で多様な人々と関わる方々にご参加いただけます。ダンスを通して人との関わり合い方について、新たな気づきが得られる3日間を一緒に体験しましょう！

7月12日(土)

- ①午前 児童施設で実際にやってみる
- ②午後 児童向けダンスワークショップの創り方を学ぶ

7月13日(日)

- ③午前 障害者施設で実際にやってみる
- ④午後 障害者向けダンスワークショップの創り方を学ぶ

7月14日(月)

- ⑤午前 高齢者向けダンスワークショップの創り方を学ぶ
- ⑥午後 高齢者施設で実際にやってみる

※午前: 9時開始予定 / 午後: 13時開始予定

対象者

ダンスを用いたワークショップデザインを学びたい方
アーティスト、教育施設、福祉施設関係の方等

参加費

1コマ(約2時間~3時間): 2,000円
3日間通し(①~⑥の全6コマ):
9,000円 [一般]/6,000円 [すんぷちよ会員]

場所

せんだい演劇工房 10-BOX box5
実践講座では、それぞれの施設に移動して行います。

ダンス経験がなくても大丈夫!

このワークショップは「講師と参加者でワークショップデザインを学ぶ講座」と「実際の現場でその学びを実践する講座」の2つでできています。両方のご参加が一番おすすめですが、ご都合に合わせてどちらか一方のご参加も可能です。またダンスの技術は必要としません。身体が固くても大丈夫。身体を使ったアクティビティにどういったものがあるのかを、知り、体験してみませんか?

ACCESS

■せんだい演劇工房10-BOX

〒984-0015 宮城県仙台市若林区卸町2-12-9

○バスでお越しの方

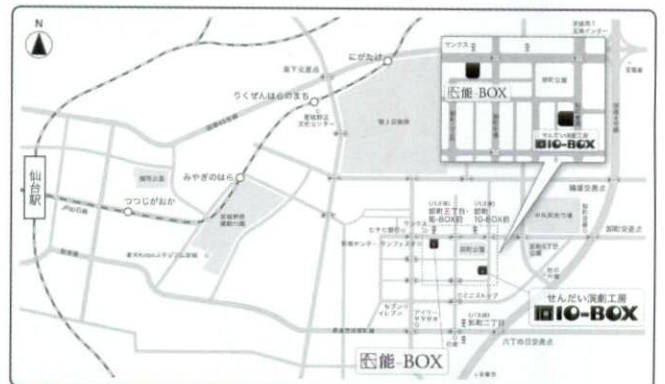
仙台駅バスターミナル4番から約25分、
バス停「卸町10-BOX前」(旧 卸町演劇工房前)下車、徒歩3分
志波町・卸売市場経由 東部工場団地行 / 志波町・卸売市場経由 霞の目営業所行

○JRでお越しの方

- ・仙台駅からJR仙石線・石巻方面行き4分、「宮城野原駅」下車
3番出口より徒歩約25分(約1.5km)
- ・仙台駅からJR仙石線・石巻方面行き8分、「苦竹」駅下車
徒歩約25分(約1.3km)

○お車でお越しの方

国道4号線バイパスから3分 / 泉インターから約15分 / 仙台南インターから約20分



講師 レイチェル・スミス Raichel Ailing Smith

1976年、スコットランドのスターリング生まれ。ラバン・センター、スコティッシュ・スクール・オブ・コンテンポラリーダンス等で学ぶ。2002~06年、スコティッシュ・ダンス・シアターのダンス・エデュケーション・オフィサーを経て、フリーランスのダンサー、振付、演出、ムーブメント、歌手、ビデオ・アーティストとして、コミュニティ(子どもたちや障害者、NEET他)から先鋭的な芸術活動に至るまで多彩な活動を展開。さらに、教師としても王立スコットランド音楽演劇学校やグラスゴー・ミュージカル・シアター学校他多数で指導するなど、マルチに活躍する才媛である。2012年10月より、トゥーンスピーク・ヤング・ピープル・シアターでクリエイティブ・ラーニング・ディレクターも務める。



すんぷちよ [NPO 法人申請準備中]

2008年創立。すべての人が芸術を楽しみ、平等に豊かな人生を歩める社会、災害時に障害者、高齢者、子ども(親子)が孤立しない安心できる地域のつながりを目指して、仙台を中心に活動。ダンス作品の共同創作を得意としており、児童館や学校、障害者支援施設などでワークショップを開催している。2010年にはホンジュラスのダンサー、障害者、学生、主婦などと「MAEK」を共同創作、ニカラガ国際コンテンポラリーダンスフェスティバルで「MAEK」「Midorigo」上演。2011年から文化庁「次代を担う子どもたちのための文化芸術体験事業」の一環で子ども向けワークショップ「誰でもダンス」「Maek」「モンスターモンスター」などを実施。